

新型コロナウイルス感染症関連人権相談窓口寄せられた主な相談及び対応

相談項目	相談内容の概要	窓口としての対応
職場からの過度な行動制限の要請等	自分の家族が、感染者が出た施設を利用していましたが、濃厚接触者ではないのに、勤務先から2週間の無給での自宅待機を命じられた。	長崎労働局に相談内容を連絡し、相談者からの相談に応じてもらうよう依頼。
	勤務先から、県外から来た人と接触する場合は、有給休暇を利用し2週間自宅待機するよう指示された。	長崎労働局への相談を案内。
	勤務先から、県外へ赴いた家族や県外に住む親類等と接触した場合は2週間の出勤停止、申告せずに勤務した場合は責任を取ってもらうと言われた。	長崎労働局への相談を案内。
	勤務先において、自分も含め社員全員が、「県外に出れば2週間の出勤停止」、「会食をしないように」など過度と思われる行動制限を受けている。	長崎労働局への相談を案内。
	コロナに感染し退院後、就労可能の診断書もらったが、職場から退院後3日間は自宅待機するよう指示された。	長崎労働局への相談を案内。
	ひどいアレルギーがあり、ワクチン接種を医者からも止められているが、接種しないことを職場で厳しく非難され、防護服での勤務を指示されている。	長崎労働局への相談を案内。
インターネット上での誹謗中傷・流言飛語等	PCR検査を受けていないのに、「PCR検査を受けた」との流言飛語をSNS上で流された。	弁護士への相談を調整、実施。
	感染者ではないのに、「この人は感染者だ」との流言飛語をSNS上で流され、写真や住所まで投稿された。	弁護士への相談を案内したが、辞退された。
	知人から相談者の勤務先に、相談者の子どもが感染したとわかるような内容を、SNSで送信された。	知人であれば、まずは直接話し合わせてみてはどうかと助言。
施設などの受入拒否等	感染者が利用した宿泊施設の従業員の子どもということだけで、保育園の施設の利用を拒否された。	当該保育園を所管する市町へ対応を依頼。
	飲食店の入り口に「外国人お断り」の表示ありショックを受けている。外国人への差別である。	長崎法務局へ相談対応を依頼。
	受診している病院から新型コロナワクチン接種を促されたが、副反応に不安があり、接種を拒んだところ、人工透析を拒否された。	医療安全相談センターへ対応を依頼。
	専修学校の入学手続きに際し、医療機関等への実習などを理由にワクチン接種を求められており、未接種だと入学できないおそれがある。	専修学校を所管する部署へ対応を依頼。

相談項目	相談内容の概要	窓口としての対応
職場内や近隣からの誹謗中傷等	<p>家族の1人が濃厚接触者となったため、家族全員がPCR検査を受け全員陰性であったが、PCR検査を受けたというだけで近隣から誹謗中傷を受けており、転居も検討している。</p>	<p>転居は家族にとって重大な問題であり、家族一人ひとりの気持ちを十分尊重し決断した方がよい旨助言。</p>
	<p>経営者が自殺したとのデマが流れており、知人から安否確認の連絡があった。今後、経営を継続すべきか悩んでいる。</p>	<p>相談者はどのようにしたいか、名誉毀損で訴えるのか、正しい情報を説明し、理解を求めるのか、理解を求めた上で経営を継続するとか考えるのかなどの例示を話しながら、相談者の考えを整理できるよう助言。</p>
	<p>コロナに感染したことを理由に、勤務先の病院長より、ひどいパワハラを受けている。</p>	<p>長崎労働局への相談を案内。</p>
その他	<p>基礎疾患があり、ワクチン接種を拒否しているが、高齢の両親から接種を強要されている。</p>	<p>感染予防についての家庭内のルールを決めるなりしてはどうかと助言。</p>